

InterSystems Data Studio AI Assistant

インターシステムズ データスタジオAIアシスタント



InterSystems Data Studio AI Assistant は、データベーススキーマの理解、クエリの生成、データの詳細分析を支援する自然言語インターフェースを提供します。

安全で効率的なデータ分析のための インテリジェントアシスタント

現代のデータ集約型環境で、データスチュワード、開発者、データサイエンティスト、データベース管理者は、複雑化するシステムを扱いながら迅速な成果を出すよう絶えずプレッシャーにさらされています。「AIアシスタント」はInterSystems Data Studio™向けのオプション機能として提供される、生成AIを活用した生産性向上拡張機能です。ワークフローの効率化、認知負荷の軽減、そしてInterSystems環境内で、直接生成AIワークフローやエージェントの開発を加速させることを目的としています。

AIアシスタントモジュールを利用することで、ユーザーは対話型アシスタントにアクセスできるようになり、構造化データや非構造化データを容易に理解し、操作し、効果的に活用できるようになります。このモジュールはエージェント型フレームワークに基づいて構築されており、推論、診断、評価、ガバナンス機能を提供します。また、ユーザーは、コンテキストに応じた対話を実現するために、専門知識や記憶機能を備えたカスタムアシスタントやエージェントを設計することも可能です。

データに秘められた知見と価値を引き出す

AIアシスタントは、組織がデータからより深い洞察とさらなる価値を引き出し、生産性と効率の両方を向上させることを支援するように設計されています。AIアシスタントは、直感的なユーザー操作を可能にする自然言語インターフェースを採用しており、以下の主要な機能を備えています：

- **パーソナライズされたアシスタント**：アシスタントは、特定の分野に関する知識を組み込むことができ、独自のワークフローに合わせてカスタマイズすることができます。
- **安全なデータアクセス**：きめ細やかな権限設定により、アシスタントが承認されたデータセットにのみアクセスできるようになり、コンプライアンスとガバナンスが確保されます。
- **リアルタイムデータの反映**：アシスタントは、Data Studio内の自動的なデータ運用によって管理される最新のデータに基づいて動作します。Data Studio内の自動的なデータ運用によって管理される最新のデータに基づいて動作します。

InterSystems Data Studio AI Assistantは、エージェント型AIを活用して、データからより迅速かつ質の高い洞察を得るためのターンキーソリューションを提供します。

- **拡張可能なエージェントフレームワーク**：柔軟なモジュール式の基盤を備えており、多段階の推論、診断、テスト/評価機能を提供することで、エージェントが応答を反復的に改善し、複雑なタスクに適応できるようにします。

何よりも重要なのは、これらの機能をInterSystems Data Studio™と組み合わせることで、AI対応データの作成、AI開発、AI統合に通常伴う技術的な負担を解消し、ユーザーフレンドリーで即戦力となるソリューションを実現する点です。

生成AIを活用したインサイトの迅速化と簡素化

InterSystems Data Studio AI Assistantは、組織がデータと関わる方法に大きな飛躍をもたらします。Data Studioに、カスタマイズ可能なAIアシスタント、拡張性の高いエージェント型フレームワーク、堅牢なガバナンス制御を組み合わせることで、かつてない速さで「疑問」から「洞察」に到達することを可能にします。自然言語による複雑なSQLクエリの生成・実行、非構造化文書の解析と活用による洞察の獲得、専用エージェントによるトレンドの可視化など、ユーザーは技術的な複雑さに悩まされることなく、価値の抽出に集中することができます。

その他の主な機能：

- **知識と記憶を組み込んだカスタマイズ型アシスタント**：AIアシスタントは、特定のユースケースに合わせて設計されており、ドメイン固有の情報が組み込まれているほか、会話内の文脈を維持するためのセッションレベルの記憶機能を備えています。
- **マルチパス推論を備えたエージェント型フレームワーク**：AIが、単発的な応答ではなく、反復的な推論ステップを通じて、タスクを自律的に計画、実行、改善できるようにするアーキテクチャ。
- **適応型PDFセマンティック解析および埋め込みの自動化**：PDF文書から意味と構造をインテリジェントに抽出し、コンテンツを自動的にベクトルエンベディングに変換して、クエリ、検索、情報検索に活用します。
- **ナレッジストア**：処理済みでベクトル化された情報が保存・整理され、AIアシスタントによる効率的な検索が可能となる一元化されたりポジトリ。
- **複数のアシスタントセッション**：異なるアシスタントとの並行かつ独立した会話を実行し、個別のコンテキスト・スレッドを同時に維持する機能をサポートしています。
- **アシスタントのガバナンス**：AIアシスタントの導入全体において、権限の管理、利用状況の監視、ポリシーの適用、コンプライアンスの確保を行うための管理上の統制。
- **統合型SQLアシスタント**：自然言語によるクエリを理解し、SQLコマンドに変換して構造化データとやり取りできる専用のアシスタント。
- **すぐに使えるエージェント**：チャートやグラフを用いてデータを可視化するエージェントや、利用可能なデータ資産に関するメタデータの検出、インデックス作成、管理を行うエージェントなど、専門的なエージェント。

インターシステムズ 他社との違い

Data Studioの最大の特徴は、高性能と使いやすさのバランスにあります。AIアシスタントは、きめ細やかなセキュリティ、マルチパス推論、リアルタイムデータ対応といった企業レベルの機能を提供すると同時に、AI導入に通常伴う統合作業の負担を解消します。組織はインフラをゼロから構築することなく、独自の領域やワークフローに合わせたインテリジェントアシスタントを導入できるため、価値実現までの時間を短縮し、総所有コストを削減することができます。

インターシステムズが提供するもの：

- **独自のアーキテクチャアプローチ：**スマートデータファブリックが、既存のすべてのインフラストラクチャ、アプリケーション、データ管理のサイロを補完し、社内外のあらゆるソースからのデータを統合します。これにより、正確で信頼性が高くリアルタイムかつAI対応のデータの作成と、維持管理が簡素化され、単一のプラットフォーム上で生成AIを活用した意思決定が可能になります。
- **プロセスをデータのある場所へ移行：**当社のアプローチでは、データの移動を最小限に抑えます。これによりデータエラーの発生リスクが低減され、処理速度が向上し、セキュリティが強化され、コストを削減できます。

結論

データ量の増加と分析ニーズの高まりに伴い、インテリジェントで安全かつ効率的なデータ管理の必要性は、かつてないほど高まっています。

InterSystems Data Studio AI Assistantにより、インターシステムズのユーザーは進化の最前線に立ち、データ管理と分析が、人間の専門知識とAIの能力が連携して機能する協働ワークスペースへと変革します。その結果、回答が早くなるだけでなく、既に保有しているデータを活用して、より賢明な意思決定が可能になります。

詳しくはこちら

InterSystems®のソフトウェア、関連サービス、資料、および専門知識には、人工知能の機能や性能が活用されている場合があります。詳細についてはインターシステムズの透明性に関する通知、AIガイドライン、製品固有のドキュメント、および該当する使用目的に関する声明をご参照ください。

ポイント 1：

分析やAIワークフローのために、信頼できるデータが適切なタイミングで適切な担当者に安全に提供されるようにします。

ポイント 2：

InterSystems Data Studioは、企業全体のデータの接続、制御、保存、活用を目的として設計されたフルマネージド型のセルフサービス・データプロビジョニング・プラットフォームです。

免責事項：InterSystems®のソフトウェア、関連サービス、資料、専門知識には、人工知能（AI）の機能や性能が活用されている場合があります。詳細については、InterSystemsの「透明性に関する通知」「AIガイドライン」、製品固有のドキュメント、該当する「使用目的に関する声明」をご参照ください。

InterSystems Corporation: One Congress Street, Boston, MA 02114-2010, USA.